

基本
目標

1

いつまでも住み続けたい安全・安心なまち

防災・減災対策

- 本市は地理的特徴により、津波や堤防の決壊に伴う浸水被害の発生が懸念されるため、災害情報伝達体制の充実、防災拠点施設の強化、緊急時避難場所の確保などを推進します。
- 令和5年度に1次開設避難所を中心に設置した「地震解錠ボックス」を令和6年度から2次開設避難所へ順次設置します。



防犯・交通安全対策

- 地域防犯力の強化に向けて、警察、市防犯協会、地域の自主防犯パトロール隊と相互連携をし、地域の防犯診断や出前講座などを行い、市民一人一人が高い防犯意識を持ち行動できるよう啓発活動に努めます。
- 小・中・高校生や高齢者を対象とした自転車用ヘルメットの購入補助事業を継続します。

環境衛生対策

- 弥富市地球温暖化対策実行計画の実現に向けた取組として、令和6年度には総合社会教育センターをはじめとする市内9施設の照明のLED化を実施します。

基本
目標

2

笑顔あふれる、健やかで共に支え合うまち

子育て支援

- 第2期弥富市子ども・子育て支援事業計画に基づき、安心して子どもを産み育てられるよう、子育て支援施策の充実に努めます。
- 弥富市公立保育所の民営化基本方針に基づき、保育所の民営化かつ認定こども園化に向け、令和7年度から市立ひので保育所を指定候補法人にスムーズに移管するため、令和6年度の1年間、同保育所において法人職員との引継ぎおよび共同保育を実施します。

高齢者支援

- 「第9期介護保険事業計画・高齢者福祉計画」に基づき、高齢者の健康づくりと生きがいづくりの推進や地域包括ケアシステムの推進、認知症施策の推進、持続可能な介護保険事業の充実などに取り組みます。
- 新たに認知症高齢者などの事前登録制度を導入するとともに、二次元コードを活用した認知症見守りシール事業を開始し、認知症の方とその家族が安心して暮らせる環境づくりに努めます。

健康づくり

- 健康寿命の延伸には口腔機能を維持していくことが大変重要です。そのため口腔機能が低下するオーラルフレイル予防に取り組みます。
- 疾病の早期発見・早期治療のために定期的ながん検診受診や重要性を啓発し、受診率の向上に努めます。
- 母子保健事業としては、妊娠期から出産・子育て期まで一貫して相談に応じ、関係部署と連携を図り、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実に努めます。

障がい者支援

- 「弥富市障がい者計画・第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画」に基づき、障がい者施策の総合的な推進および障害福祉サービスの提供体制の確保に努めます。
- 「海部南部権利擁護センター」と連携しつつ、身近なところで専門的かつ総合的な相談が受けられるよう相談支援事業所を1カ所増設し、支援体制の強化を図ります。

地域福祉支援

- 社会のあり方や生活の変化に伴い、複雑化・多様化している地域住民の福祉支援ニーズに対し、包括的な支援体制の整備に向けた取組を推進するため、令和6年度からの2カ年により「地域福祉計画」を策定します。

基本
目標

3

心豊かで文化を育む人づくりのまち

学校教育

- 小中学校再編は、「弥富市小中学校未来構想」に基づき、令和7年4月の十四山中学校の弥富中学校への編入に向け、交流活動や説明をさらに進め、十四山中学校においては地域とともに閉校事業を行い、弥富中学校においては施設等改修工事を実施します。
- 令和10年4月の小規模小学校再編に向け、現在の十四山西部小学校に新たに建設する校舎と既存校舎のリニューアルが必要となるため、これらの設計を実施します。
- 教育支援・教育相談体制としては、学校以外でも相談できる『やとみ子ども相談室「カラフル」』を運営していきます。
- スクールカウンセラーと、子どもの家庭生活面をサポートするスクールソーシャルワーカーと連携し、子どもたちや保護者の心のケアと家庭支援の充実に努めます。

文化・スポーツの充実

- 現在策定中の生涯学習推進計画などに基づき、心から幸せを感じることができるよう文化活動を推進することや、「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツを楽しむ機会を継続して提供し、生涯にわたり心身共に健康で文化的な生活を営むための土壌を整えます。

基本
目標

4

人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち

農業・商工業の振興

- 農業生産力の強化を図る営農者に対しては、農業用機械や施設の更新に対する支援をはじめ、本市独自の支援である国の戦略作物とする、主食用米から飼料用米・小麦・大豆への転作補助や、カメムシ共同防除費用の一部補助も引き続き支援します。
- 市内で飲食店などを創業する事業者支援として、令和6年度から「飲食店等創業支援制度」を新たに実施します。



観光の振興

- 本市の観光PRを目的に金魚すくいを中心に市内外で実施している大作戦事業を令和6年度は「やとみの金魚また来て大作戦」として継続します。

基本
目標

5

良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち

下水道整備

- 市街化区域ならびに人口集中地域である佐古木地区、鯛浦地区、五明地区および五之三地区の整備を進め供用区域を拡大し、普及率の向上を図るとともに接続促進に努めます。

道路網の整備

- 都市計画道路名古屋第3環状線は、本市の中心市街地を縦断する「前ヶ須工区」および「中原・境工区および間崎・富島工区」で整備が進められておりますが、一日でも早く市内の道路ネットワークを構築するため、関係機関へ引き続き積極的に要望していきます。
- 木曽川高潮堤防未整備区間の整備に併せて、尾張大橋架け替えを含む国道1号の4車線化の早期事業計画ならびに大規模災害時の避難および救命・救護活動などに必要となる地域高規格道路一宮西港道路の早期実現に向けて関係機関と連携しながら要望していきます。

港湾地域などの整備促進

- 本市の名古屋港鍋田ふ頭コンテナターミナルでは、名古屋第二環状自動車道が飛島JCTまで開通するなど、道路網の整備により、ますます利便性が向上し、中国を始めとするアジア貨物の物流拠点として、日本一に貢献しています。
- 名古屋港背後地の西末広地内では、地域特性を生かした新たな企業の立地誘導を促進するため、工業系の土地利用を進めます。